



〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's五番町1階

国立研究開発法人
科学技術振興機構

産学連携展開部

産学連携プロモーショングループ

Tel.03-5214-7519 Fax.03-5214-8399

Email:scett@jst.go.jp

●新技術説明会Webサイト

<https://shingi.jst.go.jp>

プログラム続々更新中、WebサイトをCheck!



New Technology

新技術説明会

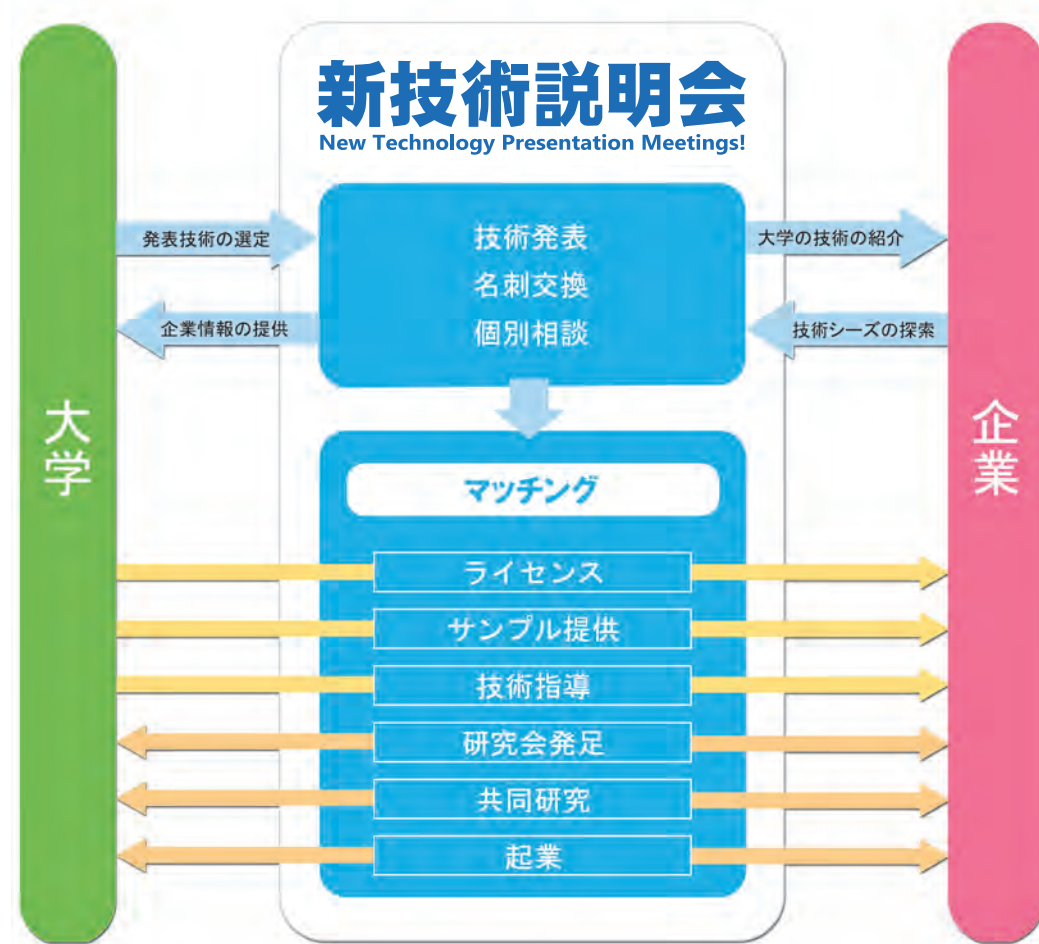
New Technology Presentation Meetings!

新技術説明会とは

産学連携による研究成果の実用化を目指して

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)は、産業技術力強化法の整備、大学知的財産本部の設置、国立大学の法人化等を背景に、大学等の公的研究機関が主体となった研究成果の社会還元活動を積極的に支援しています。この支援活動の一環として、大学等の公的研究機関から創出された研究成果に基づく特許技術の説明会を開催しています。

新技術説明会は、大学、高等専門学校、国立研究開発法人等の公的研究機関から生まれた研究成果(特許)を実用化(技術移転)させることを目的として、新技術や産学連携に関心のある企業関係者に向けて、研究者(=発明者)自らが直接プレゼンする特許の説明会です。JSTが産と学の出会いの場をセッティングし、各研究機関はこの場で出会った産と学をマッチングへと導きます。



4つの開催形式で、多くの研究機関に発表の機会を提供

出来る限り多くの研究機関に利用してもらおうと、新技術説明会では4つの開催形式を用意しています。

単独開催

ひとつの研究機関が単独で開催

合同開催

複数の研究機関が技術を持ち寄り、合同で開催

分野別

特定の分野を設定し、全国の研究機関からその分野の関連技術を集めて開催

JSTシーズ

JSTの事業から生まれた技術を事業ごとに開催

新技術説明会の特長

1 未公開特許を中心とした発表

ライセンス可能な特許技術を発表することを原則としています。中でも出願から1.5年未満の未公開特許を多く含むことで、公的研究機関の最新の研究成果を企業へ提供することを目的としています。

2 産学連携を展望したプレゼン

学会発表、研究成果報告会、アウトリーチ活動といった発表そのものが目的のイベントと違い、従来技術との比較、想定される用途、実用化への課題、企業への期待等、ビジネスマッチングを意識したプレゼンテーションを行っています。

3 個別相談会場を併設

発表終了後、その場ですぐにアプローチしたい企業のために、名刺交換会および個別相談会を設けています。個別相談会には、各研究機関の産学連携コーディネータが同席することを原則としており、マッチングを強力にサポートします。

4 4万件以上の企業リスト

メールDMIによる案内数は4万通以上。過去の新技術説明会の来場者だけでなく、イノベーションジャパン等のJST主催の各種イベントの来場者を中心に、産学連携および技術移転に関心の高い企業に対し、定期的に開催案内のメールを送っています。

5 発表資料をWebサイトに掲載

開催終了後、新技術説明会Webサイトに当日のプレゼン資料をアップロードします。過去のプレゼン資料のアーカイブ化することで、当日の説明会に参加できなかった企業や検索エンジン経由で辿り着いた企業からのアプローチも可能にします。



数字で読み解く新技術説明会

充実の発表数・高いマッチング率・幅広い分野

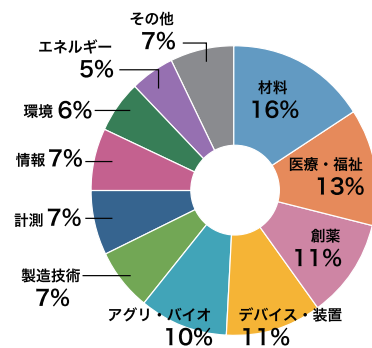
1年間に発表される新技術の数は387件。
2018年度に発表された532件の技術のうち、288件が、3年間で「共同研究」「技術指導」「サンプル提供」「ライセンス」等のマッチングにつながっており、マッチング率は、54.1%と大変高い数字になっています。(データは発表機関からの報告に基づきます)

マッチング率

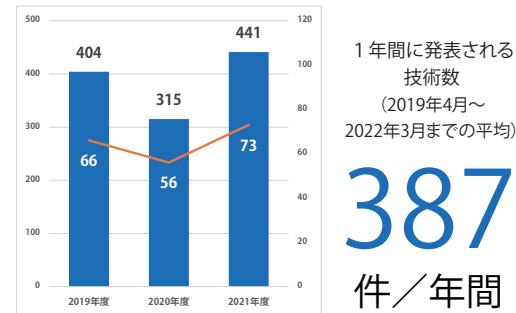
54.1%

2018年度は532件の新技術を発表しました。そのうち288件が、3年間で「共同研究」「技術指導」「サンプル提供」「ライセンス」等のマッチングにつながっています。

発表分内訳 (2021年度)



開催回数と発表技術数



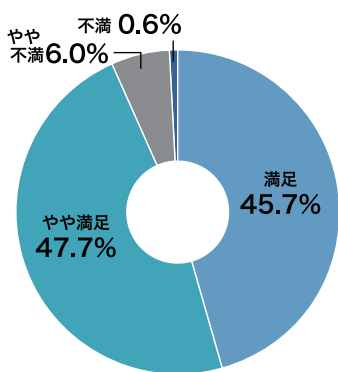
聴講者の8割以上が民間企業、そして高い満足度

1回の新技術説明会あたりの聴講者数は312人 (2021年度平均)。2020年度からオンライン開催へ変更しており、聴講者が全国へ拡大しています。また、聴講後のアンケートでも93.4%と高い満足度をいただいています。

満足度 (2021年度)

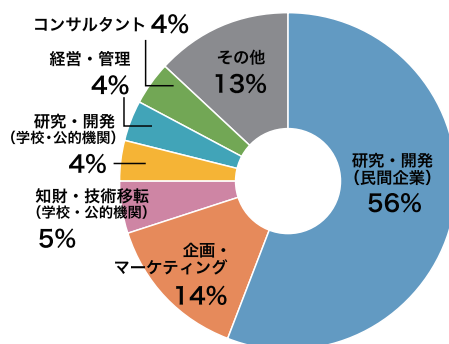
新技術説明会聴講後のアンケートでの満足度

93.4%



聴講者の属性 (2021年度)

2021年度に参加された聴講者の8割以上が民間企業



平均聴講者数 (2021年度)

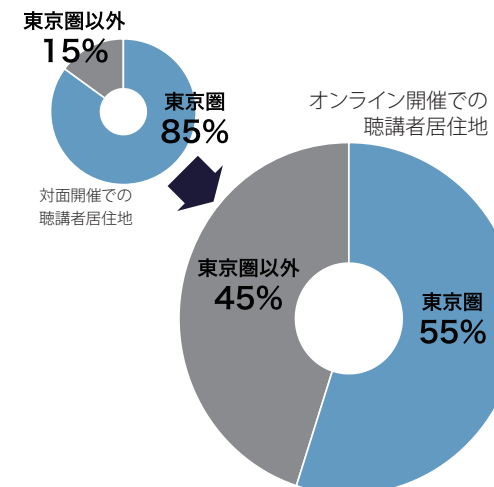
2021年度に開催された説明会の1開催あたりの聴講者数

312人

聴講者の拡大

オンライン開催への変更により、東京圏以外の聴講者が15%から45%へ拡大

45%



新技術説明会発表シーズの製品化事例

スマホ装着型VRゴーグル「MilboxTouch」

明治大学+株式会社WHITE

株式会社WHITEが2016年4月に販売開始したスマホ装着型ダンボール製VRゴーグル「MilboxTouch」は、明治大学の宮下芳明教授・加藤邦拓日本学術振興会特別研究員が開発し、新技術説明会で発表しました。導電性インクを利用したタッチインターフェースに関するExtensionSticker技術を応用しています。これによりダンボール製VRゴーグルでありながら「指でのタッチによる操作」を可能としました。



カメラによる顔検出を防ぐ「プライバシーバイザー」

国立情報学研究所+福井県鯖江市



国立情報学研究所 (NII) の越前功教授による顔検出妨害技術を活用した眼鏡型装着具「プライバシーバイザー」が、「めがねのまち さばえ」を掲げる福井県鯖江市の眼鏡製造技術を活用して商品化されました。新技術説明会で越前教授が発表したことがきっかけで鯖江市との共同開発に発展し、市内の先端的な技術を持つメーカーが商品化を手掛けました。

メダカが透明に？ 骨も内臓もお見通し！ 「透明骨格標本作製キット」

金沢医科大学+和光純薬工業株式会社

あらゆる薬剤には奇形を誘発する副作用の検査が義務付けられており、実験動物の全身透明骨格標本が使用されます。これまでは標本完成まで長い期間が必要でしたが、金沢医科大学の八田稔久教授は極めて短時間で生体組織を丸ごと透明かつ硬骨を赤く染色することに成功しました。新技術説明会をきっかけに和光純薬工業株式会社と出会い、将来の研究者を育成する視点に基づき教育現場向けに工夫した透明骨格標本作製キットが商品化されました。



定温度保持材料(蓄熱材)「Smartec HS」

理化学研究所+株式会社高純度化学研究所

この蓄熱材は、保持する温度を低温(-30℃)から高温(200℃)付近まで自由に設定できること、固体-固体間の相転移を利用しているため溶けることがないことが特徴です。電子材料、機器の構造材、輸送材料など、急激な温度変化の好ましくない用途へ向けて応用が期待できます。本材料は、2013年9月3日開催の新技術説明会において、理化学研究所の新高誠司研究員が蓄熱材技術について発表し、その後、株式会社高純度化学研究所によって製品化に至りました。



知育玩具「ルミノイド®」

東京電機大学+ピープル株式会社

本技術は、2014年10月21日開催の新技術説明会において、東京電機大学 情報システムデザイン学系の松浦 昭洋准教授が「複数の円形状を含む幾何学的基本構造体」について発表し、その後、ピープル株式会社によって製品化に至りました。ブロック単体の単純さ、美しさやブロック同士の優れた連結性及び高い形態作成力により、関節部をもつ形状の作成が出来、形状作成後可動性があり子供たちのブロック作成の自由な想像力を掻き立てます。



発表機関一覧

国立大学

北海道大学
室蘭工業大学
小樽商科大学
帯広畜産大学
旭川医科大学
北見工業大学
弘前大学
岩手大学
東北大学
秋田大学
山形大学
福島大学
東京大学
東京医科歯科大学
東京学芸大学
東京農工大学
東京工業大学
お茶の水女子大学
電気通信大学
茨城大学
筑波大学
宇都宮大学
群馬大学
埼玉大学
千葉大学
横浜国立大学
新潟大学
長岡技術科学大学
富山大学
金沢大学
北陸先端科学技術大学院大学
福井大学
山梨大学
信州大学
岐阜大学
静岡大学
浜松医科大学
名古屋大学
愛知教育大学
名古屋工業大学
豊橋技術科学大学

三重大学
滋賀医科大学
京都大学
京都工芸繊維大学
大阪大学
大阪教育大学
神戸大学
奈良女子大学
奈良先端科学技術大学院大学
和歌山大学
鳥取大学
島根大学
岡山大学
広島大学
山口大学
徳島大学
香川大学
愛媛大学
高知大学
九州大学
九州工業大学
佐賀大学
長崎大学
熊本大学
大分大学
宮崎大学
鹿児島大学
鹿屋体育大学
琉球大学

公立大学

公立はこだて未来大学
札幌医科大学
青森県立保健大学
宮城大学
岩手県立大学
秋田県立大学
会津大学
福島県立医科大学
前橋工科大学
首都大学東京
横浜市立大学

富山県立大学
石川県立大学
岐阜薬科大学
静岡県立大学
名古屋市立大学
滋賀県立大学
京都府立大学
京都府立医科大学
大阪市立大学
大阪府立大学
兵庫県立大学
奈良県立医科大学
和歌山県立医科大学
島根県立大学
岡山県立大学
県立広島大学
広島市立大学
高知工科大学
北九州市立大学
九州歯科大学
長崎県立大学

私立大学

千歳科学技術大学
酪農学園大学
八戸工業大学
岩手医科大学
東北学院大学
いわき明星大学
埼玉医科大学
千葉科学大学
千葉工業大学
青山学院大学
慶應義塾大学
工学院大学
芝浦工業大学
上智大学
成蹊大学
創価大学
中央大学
帝京大学
東海大学

東京工芸大学
東京慈恵会医科大学
東京電機大学
東京都市大学
東京農業大学
東京薬科大学
東京理科大学
東洋大学
日本大学
日本医科大学
文京学院大学
法政大学
明治大学
明星大学
早稲田大学
麻布大学
神奈川工科大学
聖マリアンナ医科大学
新潟工科大学
金沢医科大学
金沢工業大学
諏訪東京理科大学
松本歯科大学
静岡理工科大学
愛知医科大学
愛知学院大学
愛知工業大学
中部大学
名城大学
藤田保健衛生大学
鈴鹿医療科学大学
長浜バイオ大学
京都産業大学
京都薬科大学
同志社大学
立命館大学
龍谷大学
大阪工業大学
大阪産業大学
関西大学
関西医科大学
近畿大学
摂南大学

関西学院大学
甲南大学
神戸学院大学
神戸女子大学
兵庫医科大学
武庫川女子大学
岡山理科大学
川崎医科大学
就実大学
広島工業大学
広島国際学院大学
山口東京理科大学
九州共立大学
久留米大学
産業医科大学
中村学園大学
福岡大学
福岡工業大学
熊本保健科学大学
崇城大学
光産業創成大学院大学
神戸情報大学院大学
沖縄科学技術大学院大学

高等専門学校

函館工業高等専門学校
苫小牧工業高等専門学校
釧路工業高等専門学校
旭川工業高等専門学校
八戸工業高等専門学校
一関工業高等専門学校
仙台高等専門学校
秋田工業高等専門学校
鶴岡工業高等専門学校
茨城工業高等専門学校
小山工業高等専門学校
群馬工業高等専門学校
木更津工業高等専門学校
東京工業高等専門学校
富山高等専門学校
石川工業高等専門学校
福井工業高等専門学校
長野工業高等専門学校

岐阜工業高等専門学校
沼津工業高等専門学校
豊田工業高等専門学校
鈴鹿工業高等専門学校
明石工業高等専門学校
奈良工業高等専門学校
和歌山工業高等専門学校
米子工業高等専門学校
松江工業高等専門学校
津山工業高等専門学校
呉工業高等専門学校
徳山工業高等専門学校
宇部工業高等専門学校
大島商船高等専門学校
阿南工業高等専門学校
香川高等専門学校
新居浜工業高等専門学校
高知工業高等専門学校
北九州工業高等専門学校
久留米工業高等専門学校
有明工業高等専門学校
佐世保工業高等専門学校
熊本高等専門学校
大分工業高等専門学校
都城工業高等専門学校
鹿児島工業高等専門学校
沖縄工業高等専門学校

その他

防衛医科大学校
日本医療研究開発機構
情報通信研究機構
物質・材料研究機構
防災科学技術研究所
理化学研究所
宇宙航空研究開発機構
海洋研究開発機構
日本原子力研究開発機構
農業・食品産業技術総合研究機構
産業技術総合研究所
国立情報学研究所
量子科学技術研究開発機構